

# 【別冊】地域での防除実施を補完する 各種取組

# ひょうご生物多様性シンポジウムの開催

## ～特定外来生物と30by30への取り組み～

- 令和7年3月に改定した「生物多様性ひょうご戦略」の基本戦略の一つに「豊かな自然環境の適切な保全」を位置づけ、具体的な行動目標※を設定

※ 「30by30（サテイ・バイ・サテイ）の推進」と「特定外来生物の早期発見・早期防除」等

### 30by30 目標

2030年までに、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標

- 生物多様性を守り、豊かな自然を未来に引き継ぐためには、若者世代や企業、NPO、団体など、多様な主体による特定外来生物の拡大防止や自然環境の保全等の取組推進が不可欠
- 県内の高校生や大学生、企業、NPO等を対象にしたシンポジウムを開催し、30by30の実現に必要な取り組みと、特定外来生物の拡大防止に向けた普及啓発を強化

### 1 開催日時

令和7年12月19日(金) 開場13:00 開演13:30

### 2 開催場所

兵庫県立大学神戸商科キャンパス 三木記念講堂

兵庫県神戸市西区学園西町8丁目2-1

神戸市営地下鉄山手線「学園都市駅」駅から徒歩約15分

### 3 参加申込

事前申込要(先着順) 定員500名 参加無料

### 4 主催 兵庫県

### 5 共催 神戸市、明石市



## 発生の未然防止対策の強化

# 「桜の木を守ろうプロジェクト」の展開

- 近年、クビアカツヤカミキリによる被害が拡大しており、桜の木を伐採するケースが増加
- このため、県では、桜や梅の名所において、大切な樹木を守るための取組を強化

### 趣 旨

- 県内の桜や梅の名所で、クビアカツヤカミキリの侵入から守るための事前の被害予防対策を実施。
- クビアカツヤカミキリに関する講習会、対策のデモンストレーションを同時に実施することにより、参加者への普及啓発を行うとともに、名所におけるPRにより、県民に対して幅広く啓発を実施。

### 実施概要

- 実施場所  
立雲峡（朝来市和田山町竹田）※竹田城跡を望む展望スポット
- 内容
  - ・クビアカツヤカミキリの生態等に係る座学
  - ・実地作業（専門家によるネット巻きデモ、参加者による実施）
  - ・事業趣旨を記載したプレートを掲示
- 実施時期  
2～3月
- その他  
令和8年度は公募により実施箇所を選定予定



朝来市HPより



クビアカツヤカミキリ

## 多様な主体による監視及び防除の実施

# 「Hyogoクビアカツヤカミキリ見張り隊」の創設

- クビアカツヤカミキリによる被害拡大を防止するためには、できるだけ早期に当該生物を発見し対策を講じることが必要。
- このため、生態系や農業等へ被害を及ぼすクビアカツヤカミキリの早期発見に努め、必要に応じて駆除を行うボランティア「Hyogoクビアカツヤカミキリ見張り隊」の隊員を募集する。

### 活動内容・場所

- クビアカツヤカミキリの発見及び県への通報
- 隊員登録の日から3年間（終了年の年度末まで）
- 兵庫県内



クビアカツヤカミキリ

### 応募資格

- 県内在住の小学1年生以上の方(未成年者は保護者の同意が必要)
- 県内で活動している団体

### 募集期間

- (決定後)～令和8年1月31日 定員(200人)に達し次第募集を終了

### その他

- 登録されたのち、クビアカツヤカミキリの基礎情報等に関する研修を受講
- 登録者には隊員共通のノベルティを配布

## 専門人材の育成強化・施設管理者等への対策実施の呼びかけ強化

# 特定外来生物拡大防止 県・市町職員対象研修会の開催

各地域で農業関係者等と接する機会が多く、また公立施設等を管理している県・市町職員を対象とした特定外来生物に関する研修会を開催する

### 考え方

- 特定外来生物の拡大防止のためには、地元の関係者等の意見等を踏まえた機動的な対応が必要となる中、
  - ①地元の作業者を指導できる専門人材が不足
  - ②地域ごとの対策方針を考えられる専門人材が不足

しているが、こうした専門人材については、各地域で幅広く地元の関係者等と接している県・市町職員に対する研修により養成することが効果的

- 県・市町が所管する公立施設等についても特定外来生物からの被害を防ぐ必要がある中、施設管理者等に当該生物に対する知識等が不足しており、主体的な防除が実施できていない

### 研修会概要

- 対象者 県・市町職員(農家等関係者と接する機会が多い職員、公立施設を所管している職員等)
- 日程・会場 1月～3月・県内1会場
- 定員 250名程度
- 内容
  - ①これまでの県の取組
  - ②特定外来生物(特にナガエツルノゲ、トウ、ケビアカツヤカミキリ)の見分け方、特性、防除対策等
  - ③質疑応答